ビデオ

- ビデオ，1 ページ

ビデオ

Unity Connection では、無応答（RNA）の場合に備え、ユーザまたは外部発信者がビデオ対応エンドポイントを使用して別のユーザにビデオ メッセージを送信することもできます。また、ユーザは、ビデオ対応エンド ポイントからビデオ形式でグリーティングを録画することもできます。

詳細については、次の情報を参照してください。

- 『*Design Guide for Cisco Unity Connection Release 12.x*』の「Video Messaging」の章（https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/connection/12x/design/guide/b_12xcucdg.html.）
- 『*Compatibility Matrix for Cisco Unity Connection*』の「Video Compatibility Matrix」の項（https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/voice_ip_comm/connection/compatibility/matrix/b_cucclientmtx.html）

ビデオ メッセージングを設定するためのタスク一覧

ユーザに関するビデオ メッセージングを有効にするには、次のタスクを行います。

1. サービス クラスを介して、ユーザのビデオ メッセージングを有効にします。
    1. Cisco Unity Connection Administration で [サービス クラス（Class of Service）] を展開し、[サービス クラス（Class of Service）] を選択します。
    2. [サービス クラスの検索（Search Class of Service）] ページで、ボイスメール ユーザに適用されるサービス クラスを選択します。
    3. [サービス クラスの編集（Edit Class of Service）] ページの [ビデオの有効化（Enable Video）] セクションで、要件に応じて該当するチェックボックスをオンにします（各フィールドの詳細については、[ヘルプ（Help）] > [このページ（This Page）] を参照）。
    4. [保存（Save）] を選択します。

2 Cisco MediaSense ビデオ サーバをインストールします。詳細については、「Cisco MediaSense のインストールと設定」を参照してください。

3 Unity Connection でビデオ サービスを設定します。現在のビデオ コールが、Unity Connection でサポートされる最大 20 個の同時ビデオ セッションを超えないようにしてください。

（注） ビデオ メッセージとグリーティングを保管および取得するために Unity Connection に統合するビデオ サーバがアクティブな状態であることを確認します。

詳細については、「ビデオ サービスの設定」を参照してください。

4 ビデオ サービスにアクセスするための Unity Connection ユーザのビデオ サービス アカウントを設定します。Unity Connection ユーザのビデオ サービス アカウントを作成する方法について詳しくは、「ビデオ サービス アカウントの設定」を参照してください。

（注） また、一括管理ツール（BAT）を使用してビデオ サービス アカウントを設定することもできます。BAT を使用してビデオ サービス アカウントを設定する方法について詳しくは、「一括管理ツール」を参照してください。

5 ポート グループに関連付けるビデオ メッセージとグリーティングのビデオ解像度を設定します。ポート グループの設定について詳しくは、「テレフォニー統合」の章の「コーデックのアドバタイズ」を参照してください。

6 ビデオ メッセージの有効期限を日数で設定します。この有効期限を過ぎると、ビデオ メッセージのビデオ部分が期限切れになり、オーディオ部分だけがボイス メッセージとして保持されます。メッセージの有効期限ポリシーの設定について詳しくは、「メッセージ ストレージ」の章の「録音メッセージの有効期限」を参照してください。

（注） また、Cisco Unity Connection Administration の [テレフォニーの設定（Telephony Configuration）] ページで、ビデオ メッセージングの DiffServ コード ポイント（DSCP）値を設定することもできます。ただし、Cisco サポート エンジニアからの指示がない限り、このパラメータの値をデフォルトに設定することを推奨します。

Cisco MediaSense のインストールと設定

Cisco MediaSense は Unity Connection と統合された、オーディオとビデオの記録、再生、ストレージをサポートするビデオ サーバです。

ステップ 1 Cisco MediaSense を次のようにダウンロードしてインストールします。
詳細については、『Installation and Administration Guide for Cisco MediaSense Release 9.0(1)』の「Cisco MediaSense Installation」の章を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/docs/

voice_ip_comm/cust_contact/contact_center/mediasense/901/inst_admin/CUMS_BK_IFE33F4B_00_mediasense-install-and-admin-guide_chapter_010.html にあります。

ステップ 2 Cisco MediaSense Administration へのアクセス：

a) ユニファイド コミュニケーション ネットワーク内の任意のコンピュータの Web ブラウザから、http://servername/oraadmin を開きます。
servername は、Cisco MediaSense をインストールしたサーバの IP アドレスです。

b) 自己署名セキュリティ証明書がインストールされていない場合、受け入れるように促すセキュリティ警告メッセージが表示される場合があります。このセキュリティ メッセージは、すでにセキュリティ証明書がインストールされている場合、表示されません。[Cisco MediaSense Administration Authentication（Cisco MediaSense 管理認証）] ページが表示されます。

c) アプリケーション管理者のユーザ ID とパスワードを入力して、[ログイン（Log In）] を選択します。

ステップ 3 Cisco MediaSense からビデオ ファイルを選択します。

a) Cisco MediaSense Administration で [メディア ファイルの管理（Media File Management）] > [追加（Add）] を選択します。

b) [メディア ファイルの追加（Add Media File）] ページで、アップロードするビデオのタイトルを入力します。イメージ タイトル名を必ず「CiscoUnityConnectionLogo.mp4」にしてください。

c) （任意）ファイルの説明を入力します。

d) [ファイル（File）] フィールドで Cisco ロゴを参照して選択し、[保存（Save）] を選択します。

（注） ご使用のシステムからカスタマイズされたロゴを選択することも、標準の Cisco ロゴを選択することもできます。

カスタマイズしたロゴは MP4 形式で、次の仕様を満たしている必要があります。

- H.264 制約付きベースライン プロファイル
- 解像度 1080 p、720 p、480 p、または 360 p
- オーディオ AAC-LC（MediaSense によりインポート時に AAC-LD に変換されます）
- サンプリング周波数 48000 Hz
- モノ
- 最大ファイル サイズ 2GB

ステップ 4 Cisco Media Sense プルーニング ポリシーの無効化：

Cisco MediaSense では、デフォルト設定で 60 日のプルーニングが有効になっています。つまり、MediaSense は 60 日が経過したすべてのビデオ メッセージ/グリーティングを削除し、それ以降はこれらのビデオ メッセージ/グリーティングが使用不可になります。ビデオ メッセージ/グリーティングが削除されないようにするには、MediaSense プルーニング ポリシー設定を無効にする必要があります。

1. Cisco MediaSense Administration で [プルーニング ポリシーの設定（Prune Policy Configuration）] を選択します。
2. [MediaSense プルーニング ポリシーの設定（MediaSense Prune Policy Configuration）] ページで [60 日間経過後、および新しいレコーディングのためにディスク スペースが必要な場合に、レコーディングを自動的にプルーニングする（1）（Automatically prune recordings after they are more than 60 days old and

when disk space is needed for new recordings (1)）] チェックボックスをオフにし、[保存（Save）] を選択します。

3 すべてのノードですべての Cisco MediaSense メディア サービスを再起動します。

ビデオ サービスの設定

ビデオ サービスによって、Unity Connection をビデオ サーバと統合し、ユーザが録画したすべてのビデオ メッセージとグリーティングを格納および取得できます。また、Unity Connection からビデオサーバの状態、コーデック、およびビデオサーバで使用されるユーザ認証情報の確認することが可能になります。

ステップ 1 Cisco Unity Connection Administration で [ビデオ（Video）] を展開し、[ビデオ サービス（Video Services）] を選択します。
[ビデオ サービスの検索（Search Video Services）] ページが表示され、現在設定されているビデオ サービスが示されます。

ステップ 2 ビデオ サービスを設定します（各フィールドの詳細については、[ヘルプ（Help）] > [このページ（This Page）] を参照）。

- **新しいビデオ サービス アカウントを追加するには、次の手順を実行します。**
  - [ビデオ サービスの検索（Search Video Services）] ページで、[新規追加（Add New）] を選択します。
  - [ビデオ サービスの新規作成（New Video Service）] ページで、必要なフィールドに値を入力し、[保存（Save）] を選択します。Unity Connection クラスタ内の各サーバで Connection Conversation サービスを再起動する必要があります。
  - [テスト（Test）] を選択して、タスクの実行結果ウィンドウを表示させます。
- **既存のビデオ サービスを編集するには、次の手順を実行します。**
  - [ビデオ サービスの検索（Search Video Services）] ページで、変更するビデオ サービスを選択します。
  - [ビデオ サービスの編集（Edit Video Service）] ページで、必要なフィールドに値を入力し、[保存（Save）] を選択します。
  - [テスト（Test）] を選択して、タスクの実行結果ウィンドウを表示させます。
- **1 つ以上のビデオ サービスを削除するには、次の手順を実行します。**
  - [ビデオ サービスの検索（Search Video Services）] ページで、削除するビデオ サービスのチェックボックスをオンにします。

◦ [選択項目の削除（Delete Selected）] を選択し、[OK] を選択して確定します。

ビデオ サービス アカウントの設定

Unity Connection でビデオ サービスの設定が完了したら、管理者は各ユーザのビデオ サービス アカウントを設定する必要があります。

（注） また、一括管理ツール（BAT）を使用すると、カンマ区切り値（CSV）ファイルに保存された情報をインポートすることによって、一度に複数のビデオサービスアカウントを作成、編集、および削除できます。

ステップ 1 Cisco Unity Connection Administration で [ユーザ（Users）] を展開して、[ユーザ（Users）] を選択します。[ユーザの検索（Search Users）] ページが表示され、現在設定されているユーザが示されます。

ステップ 2 ユーザのビデオ サービス アカウントを設定します（各フィールドの詳細については、[ヘルプ（Help）] > [このページ（This Page）] を参照）。

- **ユーザのビデオ サービス アカウントを追加するには、次の手順を実行します。**
  - [ユーザの検索（Search Users）] ページで、ビデオ サービス アカウントを作成する対象のユーザを選択します。
  - [ユーザの基本設定の編集（Edit Users Basics）] ページで、[編集（Edit）] > [ビデオ サービス アカウント（Video Services Accounts）] と選択します。
  - [ビデオ サービス アカウント（Video Service Accounts）] ページで、[新規追加（Add New）] を選択します。

（注）
- 各ユーザに追加できるのは、1 つのビデオ サービス アカウントだけです。
- [ビデオ サービス アカウントの新規作成（New Video Services Accounts）] ページで、必要なフィールドに値を入力します。ビデオ サービスでビデオ サービス アカウントを設定するには、[ビデオ サービスのマップ（Map Video Service）] チェックボックスをオンにし、[保存（Save）] を選択します。

- **1 人以上のユーザの既存のビデオ サービス アカウントを編集するには、次の手順を実行します。**
  - [ユーザの検索（Search Users）] ページで、ビデオ サービス アカウントを編集する対象のユーザを選択します。複数ユーザのビデオ サービス アカウントを編集するには、複数ユーザのチェックボックスをオンにし、[一括編集（Bulk Edit）] を選択します。

- [ユーザの基本設定の編集（Edit User Basics）] ページで、[編集（Edit）] > [ビデオ サービス アカウント（Video Services Accounts）] を選択します。
- [ビデオ サービス アカウント（Video Services Accounts）] ページで、編集するビデオ サービス アカウントを選択します。
- [ビデオ サービス アカウントの編集（Edit Video Services Accounts）] ページで、必要なフィールドに値を入力します。ビデオ サービスでビデオ サービス アカウントを設定するには、[ビデオ サービスのマップ（Map Video Service）] チェックボックスをオンにして、[保存（Save）] を選択します。

• 1 人以上のユーザのビデオ サービス アカウントを削除するには、次の手順を実行します。

- [ユーザの検索（Search Users）] ページで、ビデオ サービス アカウントを削除する対象のユーザを選択します。
- [ユーザの基本設定の編集（Edit User Basics）] ページで、[編集（Edit）] > [ビデオ サービス アカウント（Video Service Accounts）] を選択します。
- [ビデオ サービス アカウント（Video Service Accounts）] ページで、削除するビデオ サービス アカウントを選択します。
- [選択項目の削除（Delete Selected）] を選択し、[OK] を選択して確定します。